

2013年度第2四半期 決算説明参考資料

2013年11月5日
伊藤忠商事株式会社

1. 2013年度 第2四半期決算概況

■ 決算総括レビュー	 3
■ 決算概況	 4
■ セグメント別売上総利益／当社株主帰属四半期純利益	 5～6
■ 財政状態、リスクアセットの状況、キャッシュ・フロー	 7～9

2. 2013年度見通し、及び重要施策の状況

■ 2013年度定量見通し	 11
■ 前提条件	 12
■ 投資実績	 13
■ 海外事業損益	 14
■ 資源/非資源利益	 15
■ 配当方針	 16

3. セグメント情報

■カンパニー別資料	 18～24
-----------	-------------

4. 補足情報

■ 持分権益実績(販売)	 26
■ セグメント別四半期売上総利益／当社株主帰属当期(四半期)純利益	 27～28

1. 2013年度 第2四半期決算概況

2. 2013年度見通し、及び重要施策の状況

3. セグメント情報

4. 補足情報

レビュー

- 売上総利益:4,847億円（前年同期比 +352億円）
- 当社株主帰属四半期純利益:1,651億円（前年同期比 +229億円）
- 株主資本(当社株主帰属分):1兆9,497億円（前年度末比 +1,842億円）
- NET DER:1.22倍

経済環境

- 世界経済は、先進国、新興国ともに全体として緩慢なペースの拡大に。
- 日本経済は、円安による価格競争力の改善を受けた輸出の持ち直しや、個人消費や設備投資の回復を受けて回復基調が継続。
- 4月に実施された日本銀行による大規模な金融緩和を受けて、円・ドル相場は円安傾向、また日経平均株価も上昇へ。

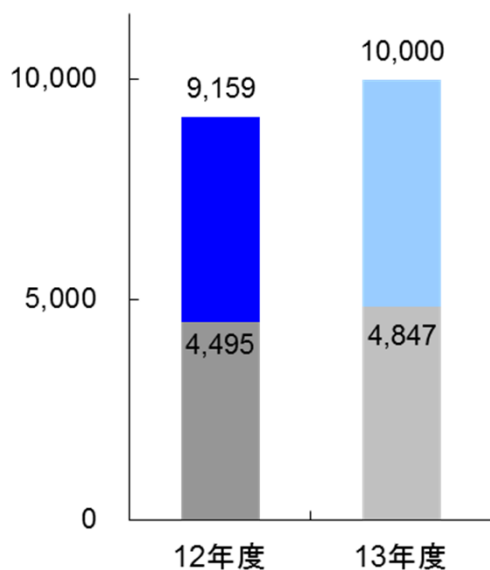


決算概況

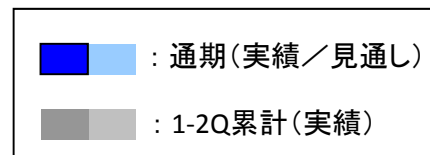
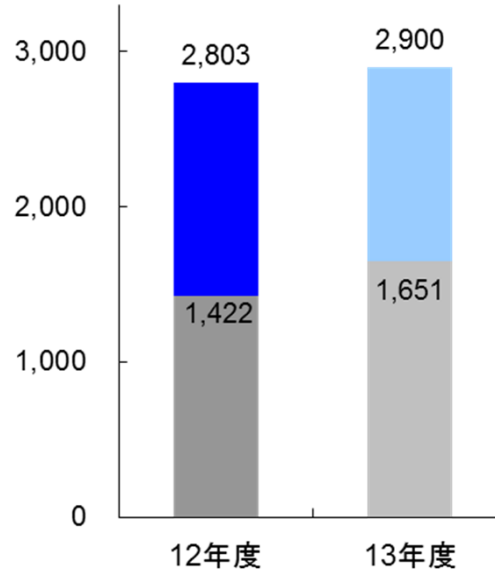


	12年度 1-2Q累計 実績 (a)	13年度 1-2Q累計 実績 (b)	増減 (b-a)	%	13年度 通期見通し(5/8公表) (c)	達成率 (b/c)
売上総利益	4,495	4,847	+352	+8%	10,000	48%
営業利益	1,121	1,194	+73	+7%	2,800	43%
持分法投資損益	625	669	+44	+7%	1,200	56%
当社株主帰属四半期純利益	1,422	1,651	+229	+16%	2,900	57%

売上総利益



当社株主帰属当期(四半期)純利益



(単位:億円)

> セグメント別 売上総利益



	12年度 1-2Q累計 実績 (a)	13年度 1-2Q累計 実績 (b)	増減 (b-a)	13年度 通期見通し ^(5/8公表) (c)	達成率 (b/c)
繊維	613	627	+14	1,350	46%
機械	428	495	+67	1,000	49%
金属	391	483	+93	850	57%
エネルギー・化学品	796	789	△7	1,700	46%
エネルギー	486	457	△29	1,050	44%
化学品	310	332	+22	650	51%
食料	1,023	1,204	+181	2,500	48%
住生活・情報	1,194	1,228	+34	2,500	49%
生活資材	459	547	+88	1,080	51%
情報・保険・物流	610	575	△36	1,150	50%
建設・金融	125	107	△18	270	39%
修正消去等	51	21	△29	100	-
合計	4,495	4,847	+352	10,000	48%

(単位: 億円)

© ITOCHU Corporation



セグメント別 当社株主帰属四半期純利益

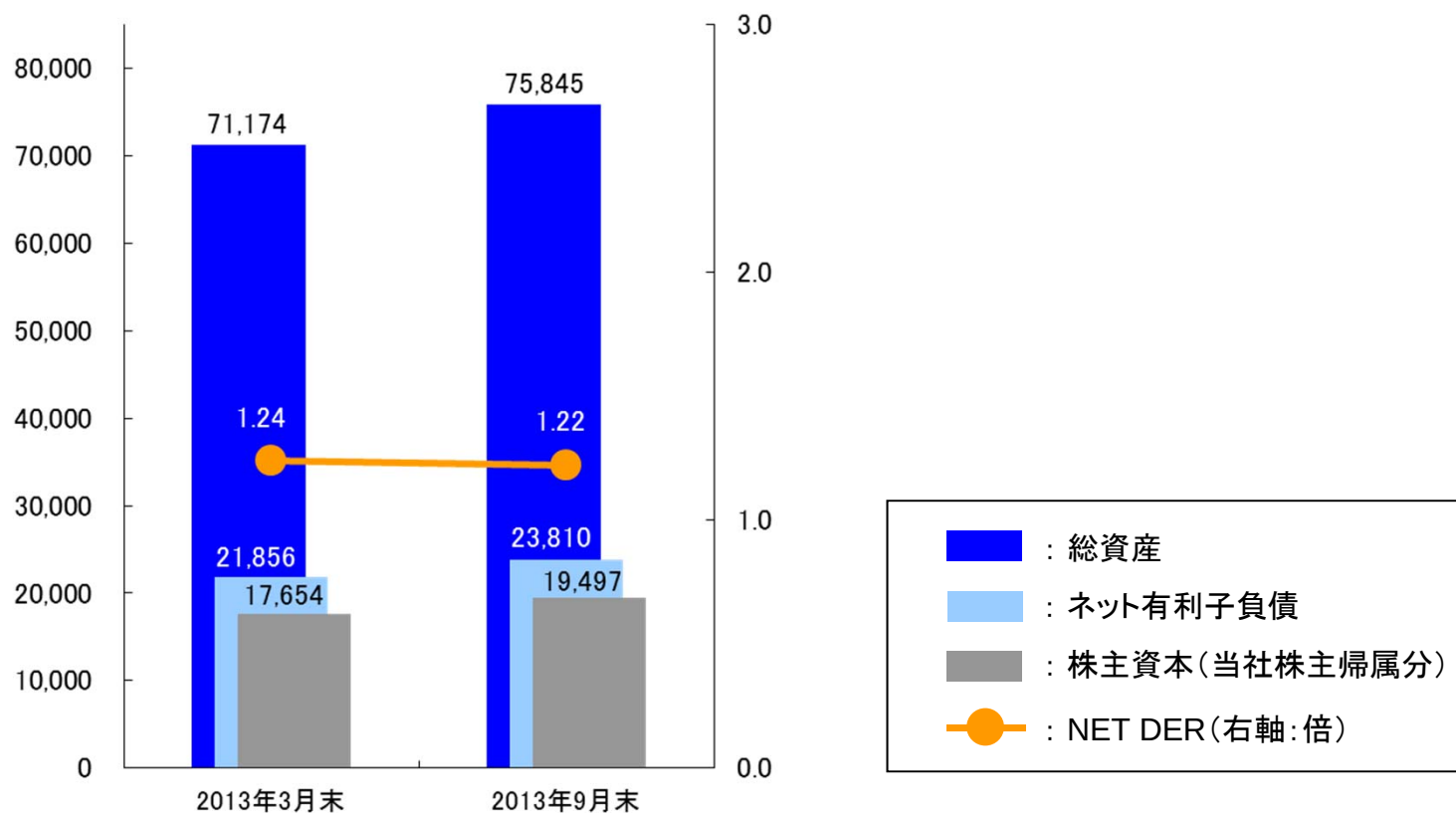


	12年度 1-2Q累計 実績 (a)	13年度 1-2Q累計 実績 (b)	増減 (b-a)	13年度 通期見通し ^(5/8公表) (c)	達成率 (b/c)
繊維	180	163	△17	290	56%
機械	148	241	+94	370	65%
金属	430	420	△10	850	49%
エネルギー・化学品	150	115	△35	410	28%
エネルギー	79	59	△19	240	25%
化学品	71	56	△15	170	33%
食料	253	260	+6	550	47%
住生活・情報	234	399	+165	530	75%
生活資材	76	139	+63	210	66%
情報・保険・物流	84	104	+20	210	50%
建設・金融	74	155	+82	110	141%
修正消去等	28	54	+26	▲100	-
合計	1,422	1,651	+229	2,900	57%

(単位:億円)

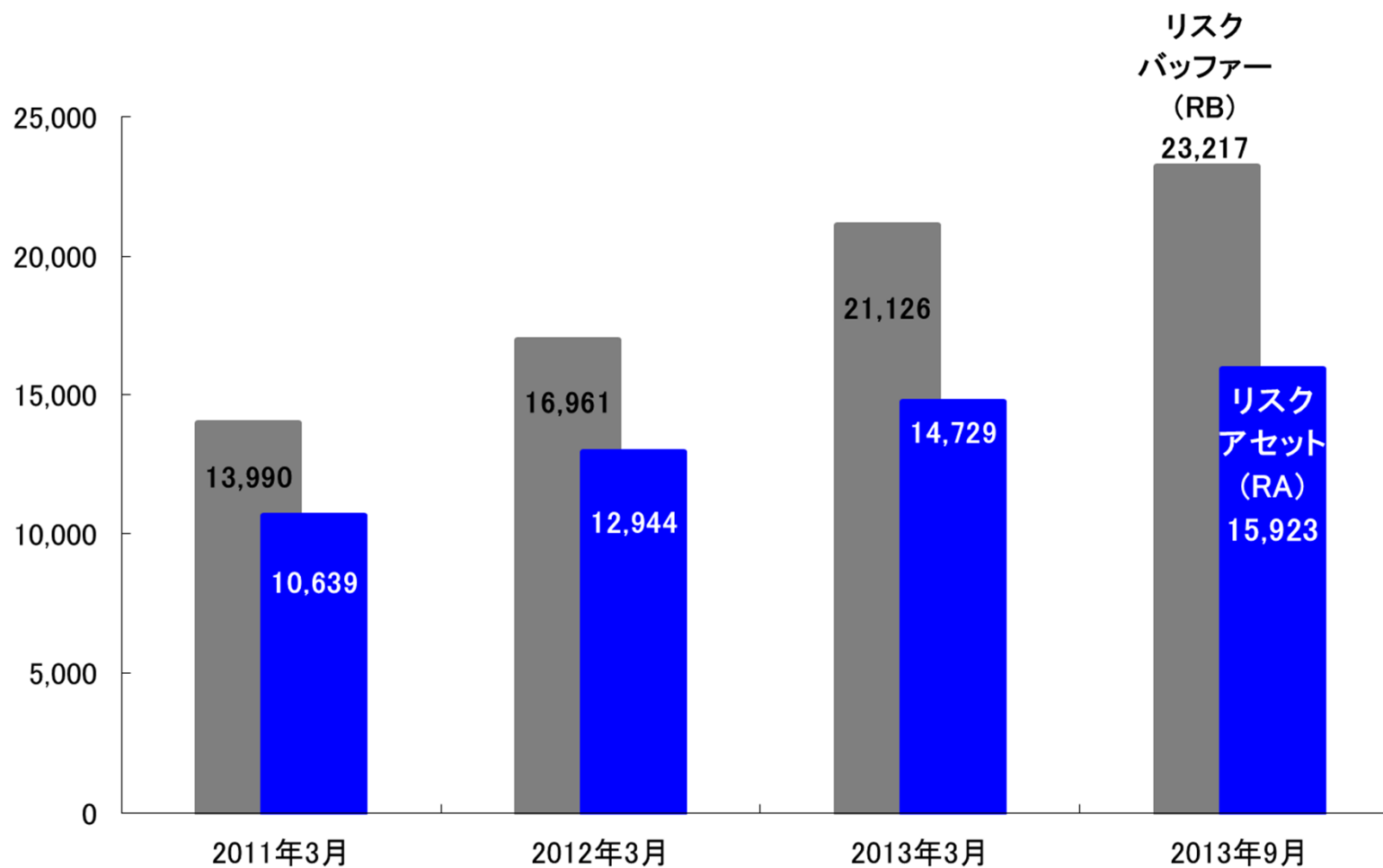
© ITOCHU Corporation

	2013年3月末	2013年9月末	増減
総資産	71,174	75,845	+4,671
ネット有利子負債	21,856	23,810	+1,954
株主資本(当社株主帰属分)	17,654	19,497	+1,842
NET DER	1.24 倍	1.22 倍	ほぼ横ばい



(単位:億円)

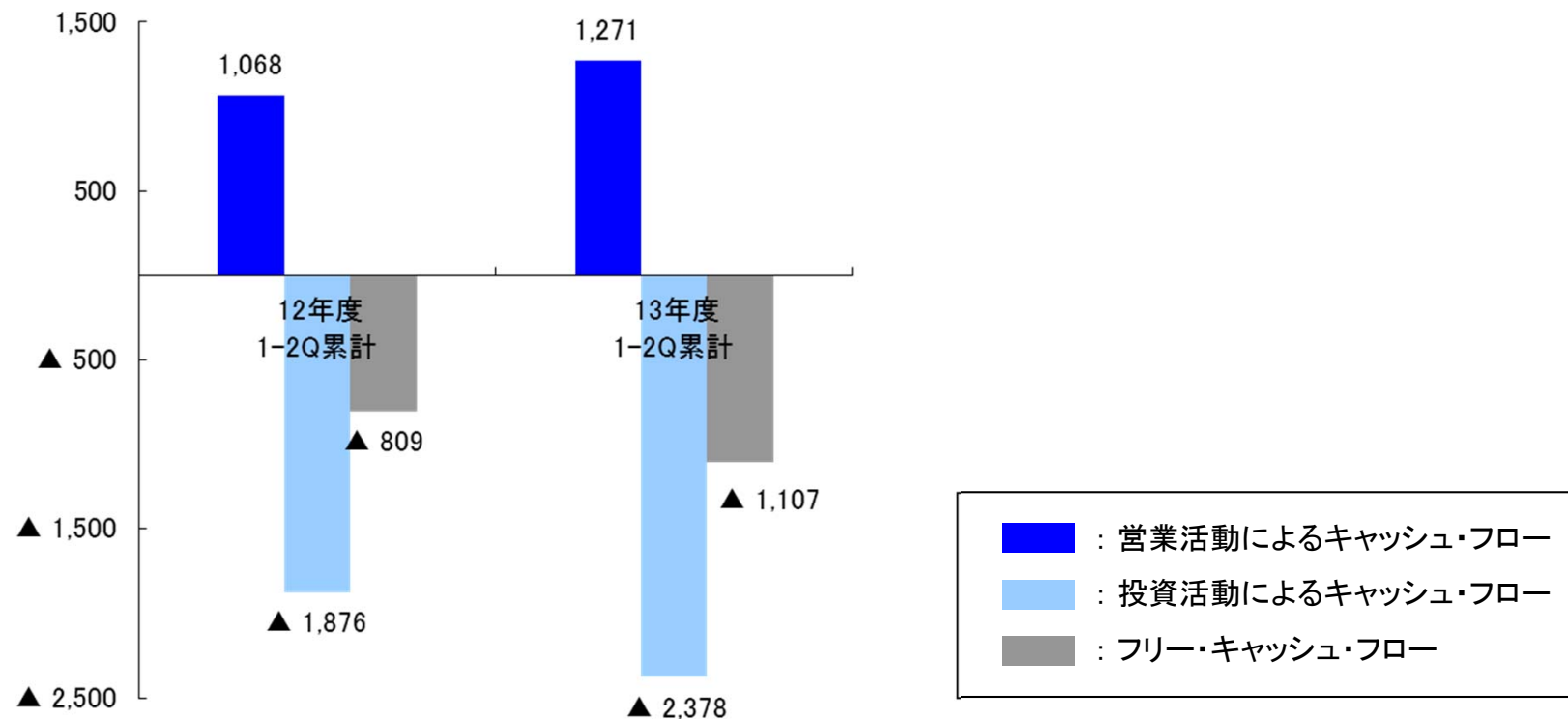
> リスクアセットの状況



(注) RA=リスクアセット、RB=リスクバッファ(連結株主資本+非支配持分)

> キャッシュ・フロー

	12年度 1-2Q累計 実績	13年度 1-2Q累計 実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,068	1,271	+203
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,876	▲2,378	△502
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲16	1,236	+1,253



(単位:億円)

1. 2013年度 第2四半期決算概況

2. 2013年度見通し、及び重要施策の状況

3. セグメント情報

4. 補足情報

> 2013年度 定量見通し



	2012年度 実績 (a)	2013年度 1-2Q累計 実績	2013年度 通期見通し (5/8公表) (b)	前年度比 (b-a)
売上総利益	9,159	4,847	10,000	+841
営業利益	2,442	1,194	2,800	+358
持分法投資損益	859	669	1,200	+341
当社株主帰属当期(四半期)純利益	2,803	1,651	2,900	+97
総資産	71,174	75,845	75,000	+3,826
ネット有利子負債	21,856	23,810	26,500	+4,644
株主資本(当社株主帰属分)	17,654	19,497	19,000	+1,346
NET DER	1.24 倍	1.22 倍	1.4 倍	+0.2 ポイント

(単位:億円)

	12年度 実績	13年度 計画	13年度 1Q実績	13年度 2Q実績	(参考)市況変動が当社株主帰属当期純利益 (下期)に与えるインパクト
為替(円 / US\$)	82	90	99	98	約△10億円(1円の円高)
金利(%) TIBOR(¥)	0.32%	0.3%	0.23%	0.23%	約△30億円(1%の金利上昇)
原油価格(US\$/BBL)*	110	110	103	110	****
鉄鉱石(US\$/トン) 豪州産粉鉱	122**	N.A.***	137**	126**	四半期毎の価格改定システムにより 市況変動あり *****
強粘結炭(US\$/トン)	192**	N.A.***	172**	145**	
一般炭(US\$/トン)	115**	N.A.***	95**	95**	*****

* 原油はブレント原油。

** 2012年度、2013年度1Q・2Qの鉄鉱石・強粘結炭・一般炭価格実績は、市場情報に基づく一般的な取引価格として当社が認識している価格。

*** 2013年度期初計画における鉄鉱石・強粘結炭価格は、2013年度1Qについては一般的な取引価格と見做している価格を勘案し、2Q以降については、1Qの市況価格を考慮した価格を前提としております。実際の価格は鉱種及び顧客毎の個別交渉事項となります。一般炭価格は、計画策定時点で適切と判断する価格前提を以って計画を策定しております。

**** 原油価格が1BBLあたりUS\$1変動した場合の当社株主帰属当期純利益(下期)に与えるインパクトは、以下の通り試算しております。
±約1.3億円

***** 鉄鉱石、石炭の価格がトンあたりUS\$1変動した場合の当社株主帰属当期純利益(下期)に与えるインパクトは、以下の通り試算しております。
鉄鉱石 ±約4.3億円、石炭 ±約2.1億円
(インパクトは、販売数量、為替、生産コスト等により変動致します。)

> 投資実績

Brand-new Deal 2014

2ヵ年累計 計画

2012年度	
生活消費関連	◆寺岡製作所 ◆HYLIFE ◆METSA FIBRE など
	約 1,350億円
機械関連	◆トーヨーエイトック ◆英国Bristol Water水道事業 ◆豪州ヴィクトリア州海水淡水化事業 ◆Shepherds Flat風力発電 ◆CSC Automated / CSC ESI など
	約 800億円
化学品・建設他	◆Agromate ◆戸田工業 ◆UAF(United Asia Finance)増資 など
	約 300億円
資源エネルギー関連	◆IMEA拡張 ◆ACG(アゼルバイジャン) 拡張 など
	約 1,050億円
グロス金額	約 3,500億円
ネット金額	約 2,200億円

2013年度1-2Q累計	
生活消費関連	◆Dole事業取得 ◆EGT追加投資 など
	約 1,600億円
基礎産業関連	◆北京聯拓取得 ◆イングエナジー取得(伊藤忠エネクス) など
	約 400億円
非資源	約 2,000億円
資源	◆Jimblebar取得 ◆IMEA拡張 ◆ACG(アゼルバイジャン) 拡張 ◆CIECO (E&P) UK WIDP向け投資 など
	約1, 200億円
グロス金額	約 3,200億円
ネット金額	約 2,750億円

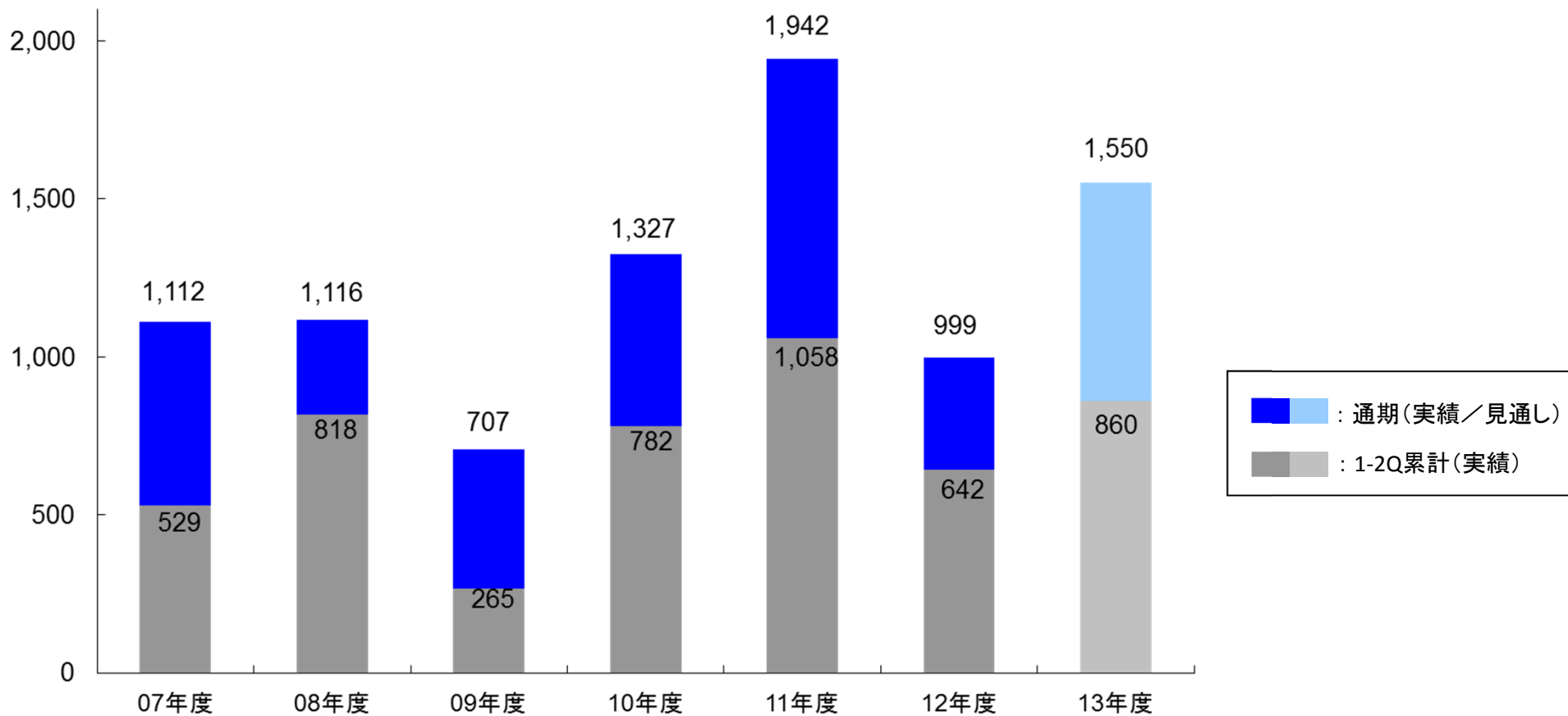
非資源:資源
比率は2:1

1 兆円

約 8,000億円



海外事業損益



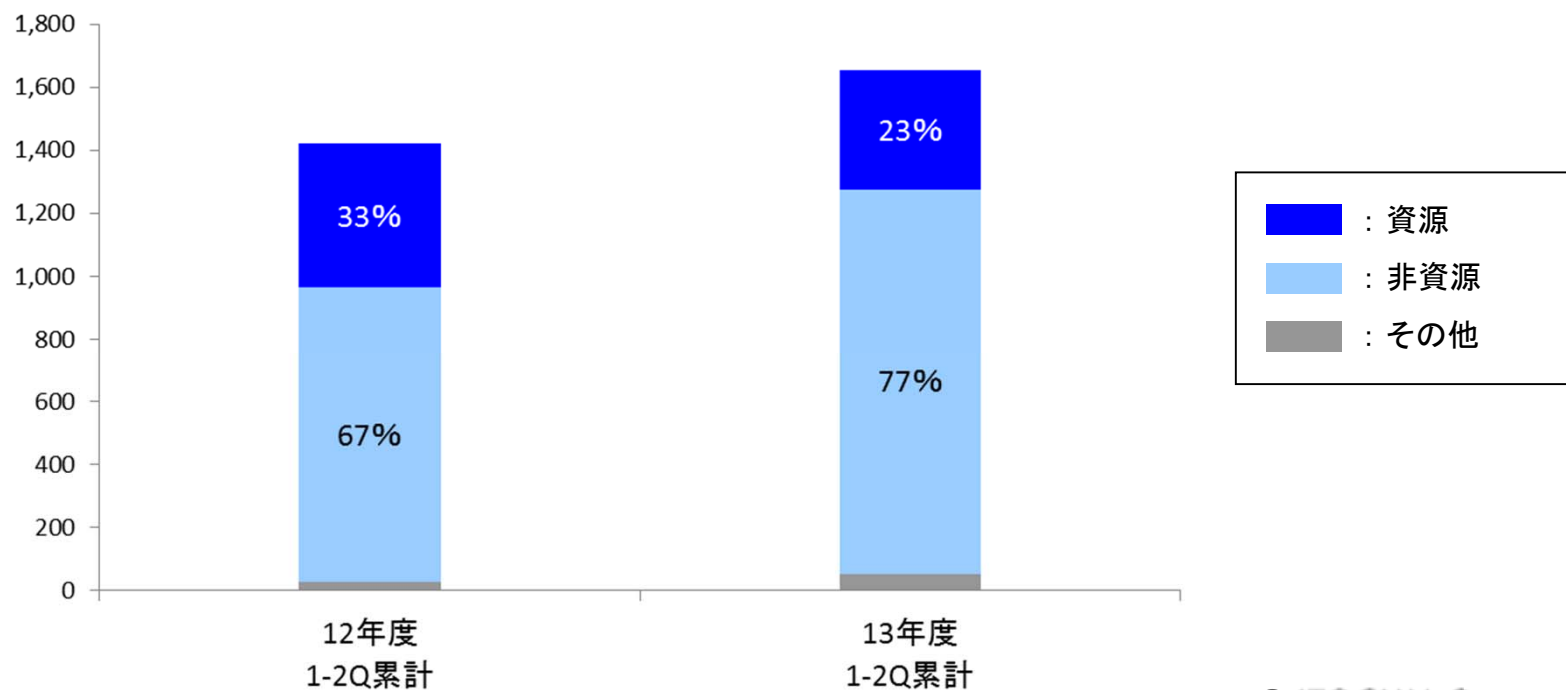
(単位: 億円)



資源/非資源利益

	12年度 1-2Q累計 実績	13年度 1-2Q累計 実績	増減
資源	458	375	△83
非資源	937	1,223	+286
その他	28	54	+26
合計	1,422	1,651	+229
資源 / 非資源比率 (※)	33% / 67%	23% / 77%	△10% / +10%

※ 構成比は「合計」から「その他」を除いた値を100%とする。



(単位: 億円)

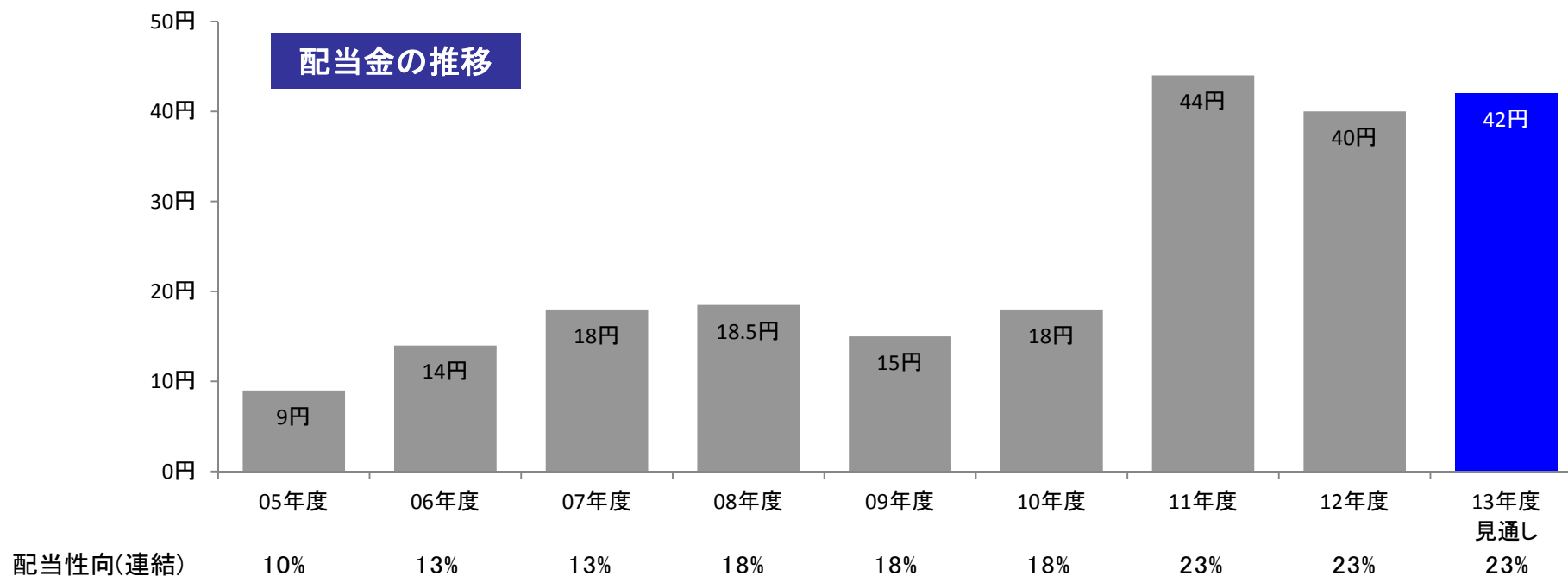
> 配当方針

当中期経営計画期間中の株主配当金につきましては、当社株主帰属当期純利益が
2,000 億円／年までの部分に対しては連結配当性向20%
2,000 億円／年を超える部分に対しては連結配当性向30%
を目処に、実施いたします。

<2013年度の利益配分について>

当年度の中間配当として、1株当たり21円を実施いたします。

尚、期末における1株当たり配当金につきましては、上記基本方針に基づき、1株あたり21円（中間配当と合わせ、年間42円）を予定しております。



1. 2013年度 第2四半期決算概況

2. 2013年度見通し、及び重要施策の状況

3. セグメント情報

4. 補足情報

> セグメント情報：繊維

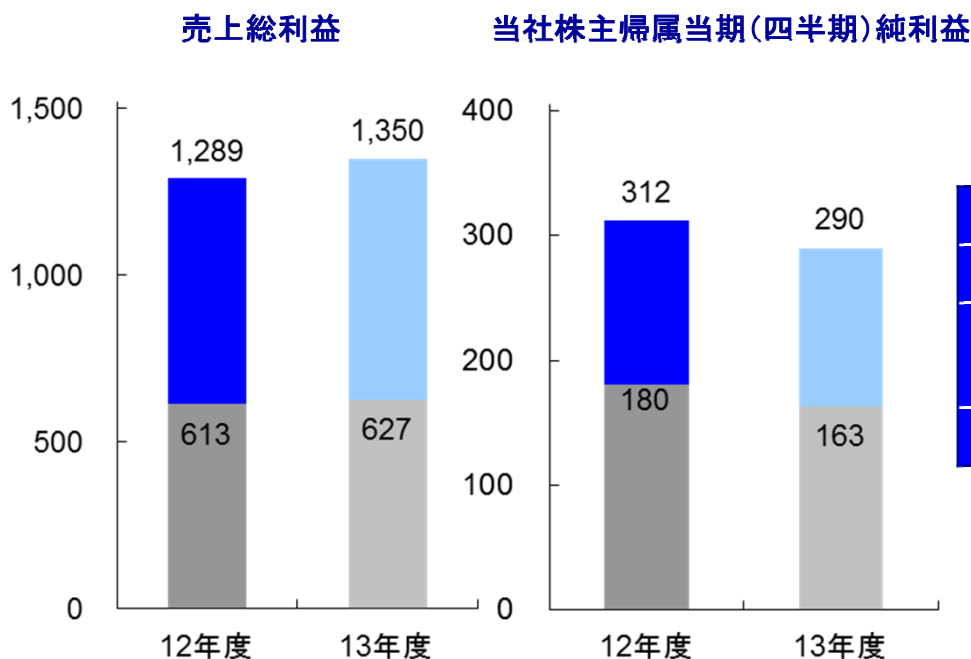


<13年度第2四半期実績>

投資及び有価証券損益等の増加はあったものの、営業利益の減少及び前年同期の持分法投資損益における一過性利益の反動等により、前年同期比17億円減益の163億円。

<業績推移>

<主要事業会社取込損益>



■ : 1-2Q累計(実績) ■ : 通期(実績/見通し)

	12年度	13年度	12年度	13年度
	1-2Q累計		通期(13年度:見通し)	
ジョイックスコーポレーション	3	2	13	13
三景	10	9	16	24
ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.	7	5	11	21
伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司	8	9	13	16

(単位: 億円)

<13年度第2四半期実績>

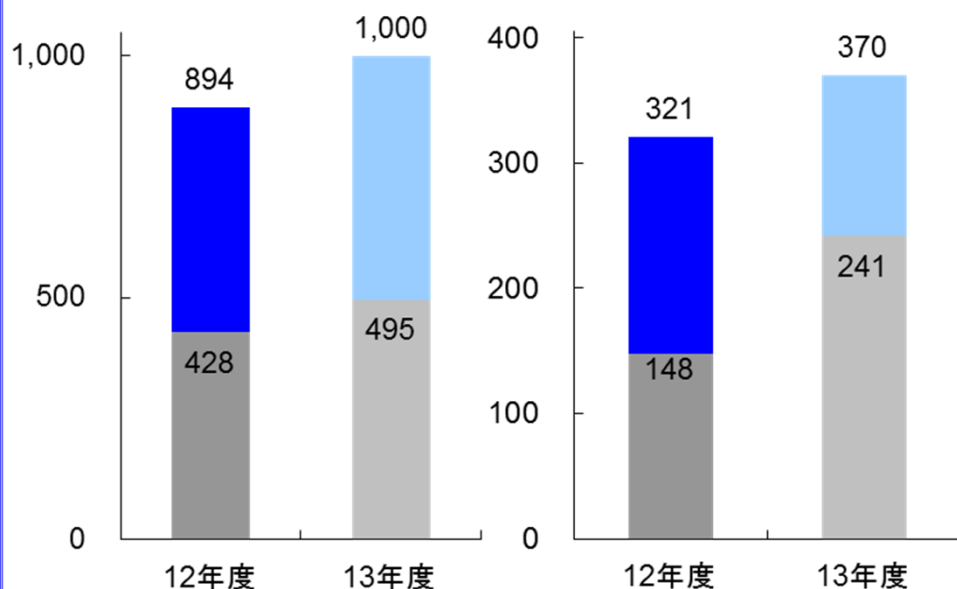
投資及び有価証券損益の好転やリース関連事業及び船舶関連事業の取込損益増加等により、前年同期比94億円増益の241億円。

<業績推移>

<主要事業会社取込損益>

売上総利益

当社株主帰属当期(四半期)純利益



■ : 1-2Q累計(実績) ■ : 通期(実績/見通し)

12年度 13年度 12年度 13年度
1-2Q累計 通期(13年度:見通し)

伊藤忠建機	2	7	9	9
日本エアロスペース	2	2	7	8
センチュリーメディカル	5	5	10	11

(単位:億円)

> セグメント情報: 金属



<13年度第2四半期実績>

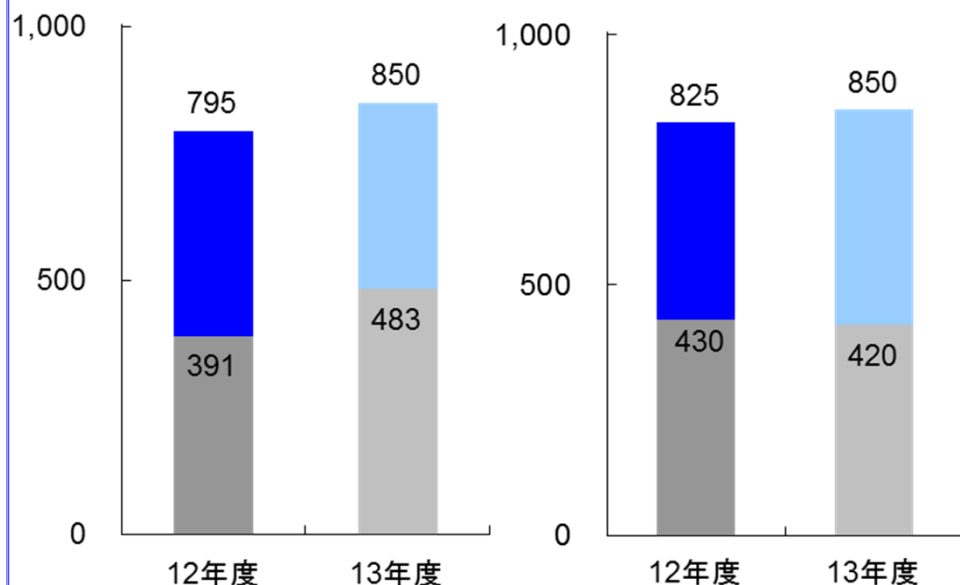
西豪州鉄鉱石事業における鉄鉱石の販売数量増加及び円安の影響等により、売上総利益は増加したものの、前年同期における投資有価証券売却益の反動等により、当社株主帰属当期純利益は前年同期比10億円減益の420億円。

<業績推移>

<主要事業会社取込損益>

売上総利益

当社株主帰属当期(四半期)純利益



■ : 1-2Q累計(実績) ■ : 通期(実績/見通し)

	12年度 1-2Q累計	13年度 1-2Q累計	12年度 通期(13年度:見通し)	13年度 通期(13年度:見通し)
ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd	251	331	503	592
(鉄鉱石)	(257)	(348)	(508)	(N.A.)
(石炭)	(▲3)	(▲10)	(1)	(N.A.)
伊藤忠丸紅鉄鋼	50	66	128	N.A.
日伯鉄鉱石	58	65	104	N.A.

	12年度 1-2Q累計	13年度 1-2Q累計	12年度 通期(13年度:見通し)	13年度 通期(13年度:見通し)
ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd	251	331	503	592
(鉄鉱石)	(257)	(348)	(508)	(N.A.)
(石炭)	(▲3)	(▲10)	(1)	(N.A.)
伊藤忠丸紅鉄鋼	50	66	128	N.A.
日伯鉄鉱石	58	65	104	N.A.

(単位: 億円)



セグメント情報: エネルギー・化学品

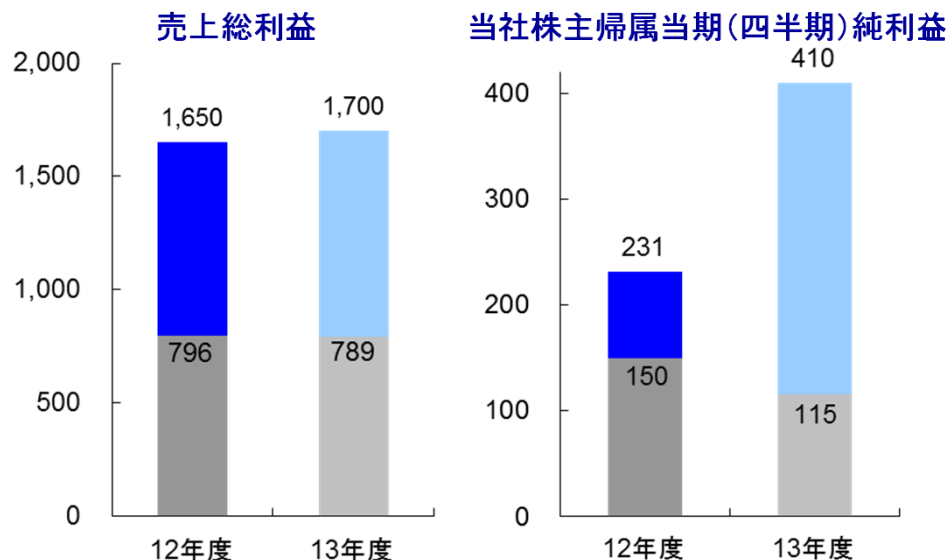


<13年度第2四半期実績>

エネルギー・トレード関連の増益はあったものの、米国の石油ガス開発関連事業における減損損失計上等により、前年同期比35億円減益の115億円。

<業績推移>

<主要事業会社取込損益>



■ : 1-2Q累計(実績) ■ : 通期(実績/見通し)

	12年度	13年度	12年度	13年度
	1-2Q累計		通期(13年度:見通し)	
ITOCHU Oil Exploration (Azerbaijan) Inc.	73	43	131	135
伊藤忠ケミカルフロンティア	15	16	30	34
伊藤忠プラスチックス	10	14	22	27
シーアイ化成	2	4	11	6

	12年度	13年度	12年度	13年度
売上総利益	1-2Q累計		通期(13年度:見通し)	
エネルギー	486	457	1,029	1,050
化学品	310	332	621	650
合計	796	789	1,650	1,700

	12年度	13年度	12年度	13年度
当社株主帰属当期純利益	1-2Q累計		通期(13年度:見通し)	
エネルギー	79	59	58	240
化学品	71	56	173	170
合計	150	115	231	410

(単位:億円)

© ITOCHU Corporation

<13年度第2四半期実績>

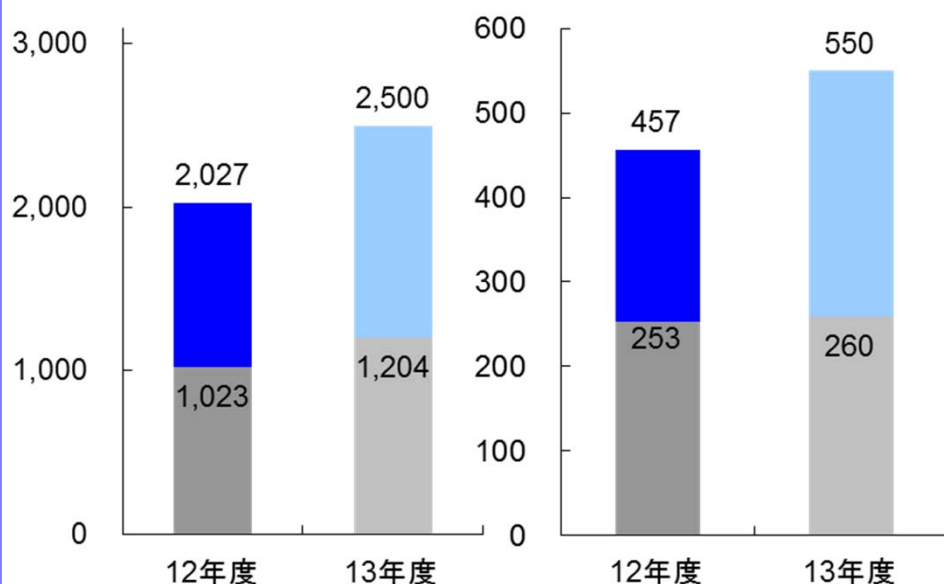
Dole事業取得に伴う収益増加があり、食品流通関連子会社での減益はあったものの、前年同期比6億円増益の260億円。

<業績推移>

<主要事業会社取込損益>

売上総利益

当社株主帰属当期(四半期)純利益



■ : 1-2Q累計(実績) ■ : 通期(実績/見通し)

12年度 13年度 12年度 13年度
1-2Q累計 通期(13年度:見通し)

ファミリーマート	41	45	91	71*
不二製油	9	11	23	24*
日本アクセス	65	59	108	120
シーエフアイ	19	14	27	N.A.

* 個社公表済年間見通し×取込比率(米国会計基準修正額を含んでおりません。)

(単位:億円)

> セグメント情報: 住生活・情報 (1)

<13年度第2四半期実績>

【生活資材】

パルプ関連事業、国内外住宅資材関連事業、欧州タイヤ事業からの収益増加等により、前年同期比63億円増益の139億円。

【情報・保険・物流】

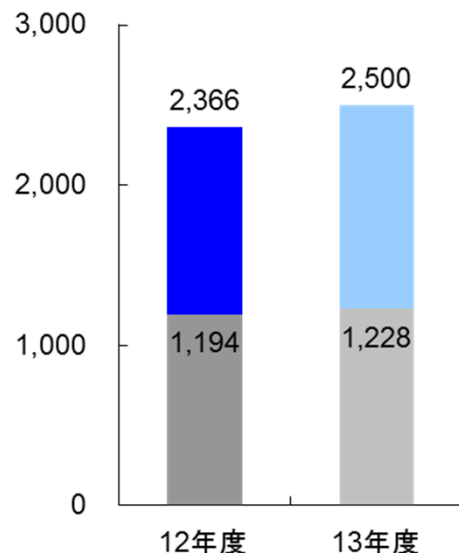
携帯電話関連事業会社の連結子会社化に伴う再評価益の計上があり、国内情報産業関連事業の収益は減少したものの、前年同期比20億円増益の104億円。

【建設・金融】

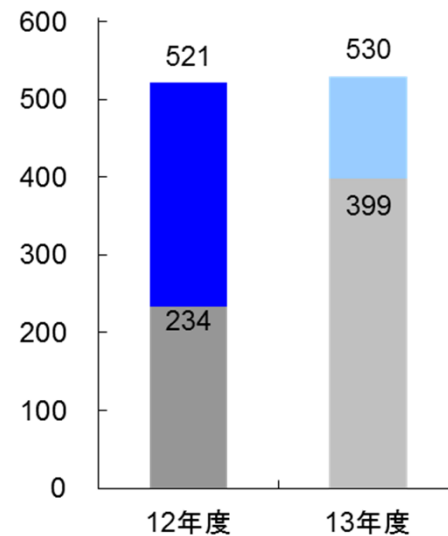
国内金融関連事業の収益改善や投資及び有価証券損益の増加により、前年同期比82億円増益の155億円。

<業績推移>

売上総利益



当社株主帰属当期(四半期)純利益



■ : 1-2Q累計(実績) ■ : 通期(実績/見通し)

	12年度	13年度	12年度	13年度
売上総利益	1-2Q累計		通期(13年度:見通し)	
生活資材	459	547	938	1,080
情報・保険・物流	610	575	1,175	1,150
建設・金融	125	107	253	270
合計	1,194	1,228	2,366	2,500
当社株主帰属当期純利益	1-2Q累計		通期(13年度:見通し)	
生活資材	76	139	170	210
情報・保険・物流	84	104	209	210
建設・金融	74	155	143	110
合計	234	399	521	530

(単位: 億円)

> セグメント情報: 住生活・情報 (2)



<13年度第2四半期実績>

<主要事業会社取込損益>

	12年度 1-2Q累計	13年度 1-2Q累計	12年度 通期(13年度:見通し)	13年度 通期(13年度:見通し)
伊藤忠建材	8	19	15	26
日伯紙パルプ資源開発	10	22	20	N.A.
伊藤忠テクノソリューションズ	30	19	89	85**
アイ・ティー・シーネットワーク ****	6	39	42	26**
エキサイト	1	*	2	1**
伊藤忠ロジスティクス	7	8	12	13
伊藤忠都市開発	17	3	18	20
オリエントコーポレーション	9	24	▲12	***

* 決算公表前のため、開示を差し控えております。
 ** 個社公表済年間見通し×取込比率(米国会計基準修正額を含んでおりません。)
 *** 当該会社が公表する見通し数値に取込比率を乗じた数値と米国会計基準修正後の数値に取込比率を乗じた当社取込損益見通しとの間に大きな乖離が発生する場合もあり得るため、開示を差し控えております。
 **** アイ・ティー・シーネットワーク(株)は、2013年10月1日にコネクシオ(株)に商号変更しております。また当第2四半期連結累計期間実績には、再評価益(税効果控除後33億円)を含んでおります。

(単位: 億円)

1. 2013年度 第2四半期決算概況

2. 2013年度見通し、及び重要施策の状況

3. セグメント情報

4. 補足情報



持分権益実績(販売)



	12年度					13年度			13年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	累計	見通し
原油・ガス(1,000B/D*)					58				58

* B/D: バレル/日 天然ガスは6,000cf=1BBLにて原油換算。

鉄鉱石(100万ト)	4.4	4.2	4.7	4.4	17.6	4.4	4.5	9.0	17.7
IMEA	3.3	3.2	3.5	3.3	13.4	4.0	4.0	8.0	15.2
日伯鉄鉱石(NAMISA)	1.1	1.0	1.2	1.1	4.3	0.4	0.6	1.0	2.6

石炭(100万ト)	2.9	2.8	3.1	2.7	11.6	3.3	2.5	5.8	12.4
IMEA	1.6	1.8	1.8	1.9	7.0	1.8	1.9	3.7	7.6
ICA	1.4	1.0	1.4	0.9	4.5	1.5	0.6	2.1	4.8

【参考】IMEA 決算実績 (単位: 億円)

IMEA	161	91	116	135	503	188	144	331	592
内、鉄鉱石	154	103	121	130	508	192	156	348	N.A.
内、石炭	7	▲10	▲3	6	1	▲1	▲9	▲10	N.A.

※ IMEA : ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd

※ ICA : ITOCHU Coal Americas Inc.



セグメント別 四半期売上総利益



	12年度					13年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
繊維	285	327	337	340	1,289	307	320
機械	197	231	216	250	894	241	254
金属	239	152	172	232	795	260	223
エネルギー・化学品	405	391	368	487	1,650	394	395
エネルギー	250	236	216	327	1,029	230	227
化学品	155	155	152	160	621	163	169
食料	479	544	520	484	2,027	587	617
住生活・情報	565	629	527	644	2,366	536	693
生活資材	244	215	233	246	938	279	267
情報・保険・物流	272	339	240	325	1,175	211	363
建設・金融	49	76	54	73	253	45	62
修正消去等	26	24	43	45	138	▲10	31
合計	2,196	2,299	2,183	2,481	9,159	2,315	2,532

(単位:億円)

> セグメント別 当社株主帰属当期(四半期)純利益



	12年度					13年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
繊維	85	95	66	66	312	63	100
機械	59	88	76	97	321	138	104
金属	246	184	161	233	825	204	216
エネルギー・化学品	83	67	▲14	95	231	40	75
エネルギー	51	28	▲52	32	58	11	49
化学品	32	39	39	63	173	29	27
食料	109	144	130	74	457	114	146
住生活・情報	84	150	128	159	521	187	211
生活資材	32	44	43	51	170	59	80
情報・保険・物流	31	53	60	65	209	30	75
建設・金融	21	53	26	44	143	99	56
修正消去等	40	▲12	111	▲3	136	28	26
合計	707	716	659	722	2,803	773	878

(単位:億円)

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている当社の計画、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な期待、見積り、予想に基づいています。これらの期待、見積り、予想は、経済情勢の変化、為替レートの変動、競争環境の変化、係争中及び将来の訴訟の結果、資金調達の継続的な有用性等多くの潜在的リスク、不確実な要素、仮定の影響を受けますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

